

何かと騒がしい裏寺町で開催中、

# 青空市場。



THIS MONTH  
TOP  
NEWS



それは河原町OPA裏に突如出現した。休日限定のフリマ？  
と思いきや、毎日開催されている様子。しかも日によって  
出店している店が違ったり、雨が降ったら休みだったり…  
果たしてその正体とは？



河原町OPAやベネトンといった大手のビルや、裏原宿系のアパレルショップが建ち並び、ある意味華やかなイメージが生まれつつある一方で、一步露地へ入れれば昔から変わらず営業している居酒屋などもあり、新旧渾然一体となり街を形成しつつある裏寺町界隈。そしてまた一つこの界隈に新たなカラーが加わった。

ほんの数ヶ月ほど前までは壁に閉ざされ、使用されていなかった空き地。ちょうど河原町OPAの裏あたりにあるこの空き地に、青空市場のような店々が誕生したのは10月のこと。毎日数店舗が屋根のない空き地で営業しているのだ。それを眺めるように道行く人たちは「これ何？」と不思議そうなお様子。

実はここ、企業家を支援するNPO法人「アントブレナー塾」のプロジェクトの一環で始められたもの。四条河原町という人通りの多い一等地を無償で提供してくれるとあって、京都を中心に関西一円から72組の応募があり、オーディションを通過した18店舗が日替わりで営業しているそうだ。「オープン当初は人が少なかったけど、徐々に認知されてきている手応えはありますね」とは、BENE TUTO COFFEEの山本さん。この移動式ワゴンのコーヒー店は大阪ではビジネス街やなんばパークスに出店し、すでにお馴染みの顔となっているが京都は初出店。「京都での店舗展開の足がかりとして出店しました」と言うように、レアなサッカーウェア店やケーキ店など、出店する店々は今後の事業展開を見据えたマーケティングに利用している模様。

とはいえアクセスのいい街中で、しかも店は日替わり。客としては「今日は何があるかな？」的なノリで通える場。ただし12月28日までの期間限定営業ゆえ、全店制覇するならお早めに。



■京都市中京区裏寺町通四条上ル  
●無し  
◎8:00~20:00/不定休  
※営業は12月28日迄

メディアMIX  
コラボレート企画

谷口  
夜口  
Taniuchi's Night

誌上

KBS京都 毎週土曜日  
夜11時30分 絶賛放映中

気分いいなら今年もあと1か月。寒い！寒いのもっちゃ嫌！こんな日はカニ鍋でも食べてゆっくりテレビでも見たいなあ。番組ディレクターが責任取材で私と視聴者のみんなにプレゼンするこの番組。寒い中ご苦労さん！私はあったかいスタジオで見守ってるんで。CFを読んでるあなた。寒い夜にあったか〜くなるメール待ってます！私もアツ〜いお返事するから待っててな〜。

谷口キヨコ



金太郎

「ネコはこたつで丸くなる」っていうくらいやし、俺はみかんでも食いながらテレビでも見るわ。今年は番組が始まって、谷口に色々指導してきたけど相変わらず谷口は自由奔放やね。みなさん、俺の力で来年はさらに番組を面白くするから楽しみに見てや〜。

京都市のプレゼンバラエティー  
こんなん放送してます!

コアラ和尚

緑野にある阿弥陀寺の住僧は人呼んで「コアラ和尚」。いったいどんな御人かと会いに行けば、なんと顔には愛らしいコアラのふりかぶり!! 権柄とする取材ディレクターを前にそのまま法話を始めてしまった。「コアラの愛らしい姿で人間がやわらかくなる」のだとか。確かに心が和みます!!



お寺で修行

自分を変えたいと思ったらススキメのゴッコ。滋賀県大津市にある円満院門跡。ここでは1日僧体験ができるのだ。1泊2日で修行体験したディレクター。始めは知られてばかりだったが水行や写経、座禅など厳しい修行を重ねるうちに心が洗われたのか、体験後には精神が研ぎすまっていた。修行修行や新入社員研修などでも使われるとか。



酵素のパワーで驚きの...

「酵素風呂」をご存じだろうか? お風呂と思って行くの大間違い。そこにあるのはオガクが入った大きな箱。これが酵素風呂なのだ。オガクを乾燥させると酵素が生成される。この中に15分入っただけで肌がツルツルに! 若い方だけでなく、お年寄りにも健康にいいと大人気! 酵素パワーで美しく元気になる!



番組では谷口キヨコの専用携帯を開発!  
ご意見、ご感想、応援メッセージなど、  
ど〜んメールしてください!  
メールアドレス・・・tani-yoru@docomo.ne.jp

たとえばこんな店、あります。



**BENETTO COFFEE**  
ベネットコーヒー  
<http://www.benetutto.com>

さらば缶コーヒー、ワンコインの至福

「100円でも全てきっちりやっぺい」という方針の下、豆はコロンビア・ブラジル産の自社ブレンド、ホットとアイスそれぞれ別にロースト、ミルクはきっちり泡立てて...といった具合に妥協は皆無。それをたったワンコインで淹れてくれるとあって、イチ早く常連となったのは界限で働くスタッフたち。缶コーヒー辺倒だったカフェイン供給もここで決別だ。



「アイリッシュコーヒー」「あまらテ」などメニューは全てショートサイズ100円、トールサイズでも200円。甘さの調節、ココアやシナモンのトッピングは無料。プラス店長のスマイルが付いてワンコインは、やっぱり安い



リアルキョート

9人の職人集団、技アリ雑貨店

ポストカードや木製オブジェ、盆栽などを9人の職人が集まってそれぞれの作品を展示・販売するユニットが「リアルキョート」。それぞれが本職をもちながら活動している。その中の一人、ビーズを使ったアクセを作るチナミさんも本職は西陣織の職人だ。横糸を通すシャトルをモチーフにしたピアスなど、本業を活かした作品たちはどれも一点モノばかり。土日には新風館にも出店中。



昭和初期以前の古布をガラスで包んだ「古布玉ピアス」3800円、「古布玉かんざし」2900円、「古布玉ネックレス」3500円など。今後は帯の紐を使ったネックレスなどを制作予定

代々受け継がれる家庭の甘みを

結婚を機に上高野へ嫁いだ田辺さん。その地域では昔から「丁稚ようかん」が各家庭で作られており、地域の祭りなどで注文を受け作ってきたが「義母から受け継いだ味を伝えたい」と、このプロジェクトに参加。「ウチの家の丁稚ようかんは美味しい。自信はありますよ(笑)」と胸をはる味は、飽食の時代にほっと一息つける素朴さと、思わず幼少時代を懐慕してしまう温かみが魅力。



自家製「丁稚ようかん」300円。甘さは控えめで食感はいうらうらに近い、もちもちの追加物は一切なし。「この場で認知されるようになったら、今後はネット販売などに展開していきたいですね」



丁稚ようかん またすけ  
でっちようかん またすけ

学生価格&新品のインテリアショップ

「ずっと東京を見てきて、関西のアジアン雑貨市場はまだ入り込めそう」と、客の反応を見るためプロジェクトに参加した土田さん。もちろん京都に店を構えるためのステップとして、チークやマホガニーを使ったチェアやテーブルはほとんどが25000円〜30000円台の手頃さ。ゆえに「これ中古?」なんて聞かれることもあるそうだが、全て新品。学生の多いこの街にウレシイ展開だ。



現在はネット販売が中心だが、「リビングテーブル」15540円など商品は全てバリ製でオーダーメイドも可。チークやマホガニーを使ったペット商品も展開予定



**Alam 檜**  
アラム タイタイ  
<http://www.alam-daidai.com>



お手製パンは「タロクマコーヒーマー」の「90円、420円は、1杯のコーヒーの隣にもおいしいって」



ここは二条駅ウラ徒歩3分、  
ちよつとした郊外のオアシス

長らくカフェ欠乏エリアであったJR二条駅付近だけに、このカフェのオープニングは噂を呼んだ人の数1人や2人ではないはず。シネコンや大学の建設決定、地下鉄東西線の延長など、周囲の動向も含めて、さては虎視眈々系?と勘ぐれど、「不動産屋さんにすすめられたけいなんて」と、本人たちは至ってイノセント系姉弟。「いつかはお店を出そう」と思っていたというおっとりお姉さんと「まあ、それを手伝おうかな、みたいな」と笑ってお弟さんから、漂うほんわか空気に、学生から近所の若いママまで総感、ランチもお酒も自分たちのペースでゆったり、が基本のよう。日替わりランチの「きょうのごはん」750円、お姉さんお手製のパンなど、メニューももちろん大好評。

長らくカフェ欠乏エリアであったJR二条駅付近だけに、このカフェのオープニングは噂を呼んだ人の数1人や2人ではないはず。シネコンや大学の建設決定、地下鉄東西線の延長など、周囲の動向も含めて、さては虎視眈々系?と勘ぐれど、「不動産屋さんにすすめられたけいなんて」と、本人たちは至ってイノセント系姉弟。「いつかはお店を出そう」と思っていたというおっとりお姉さんと「まあ、それを手伝おうかな、みたいな」と笑ってお弟さんから、漂うほんわか空気に、学生から近所の若いママまで総感、ランチもお酒も自分たちのペースでゆったり、が基本のよう。日替わりランチの「きょうのごはん」750円、お姉さんお手製のパンなど、メニューももちろん大好評。



●喫茶 雨林舎  
店内奥の大テーブルで、ウッドデッキを覗く雨をほんやり眺めるのも、ここでは正しいカフェ時間  
■京都市中京区西ノ京小倉町22-12  
☎075-822-6281  
◎11:30~20:30  
金11:30~22:00  
土12:00~22:00 / 火・第2水休



マドンナやメグ・ライアンなど、いわゆるアメリカン・メロディで謳われているのがボクテイメロディ。メロディであっても、本来のヨガの効果は、断じてそれだけじゃない。このワークショッブで大切にしているのは、「呼吸や身体」の「存在」を意識して「心」から「からだ」の声を傾けること。からだを動かしながら、ひたすら自分の「存在」を認識して動かしてあげれば、からだはちゃんと反応してくる。からだが変わると、心も変わる。その結果のひたすらいいか、ボクテイだったらいいな、くらいにいいかも。

他にもメイクアップ(食事代6000円)や、3ヶ月に1度はモデルモアゼル建築によるタロットカードのワークショップも行っている(要予約)



心とからだの声に耳をすませば  
ヨガ「瘦せる手段」ではない

●バターリングラム  
■京都市中京区西洞院三条下ル柳水町76 高橋ビル内  
☎075-256-0500  
予約は☎090-1594-6633 (高橋)



やれ「やっぱり玉子ははずせない」だの、「餅巾着がなかったら暴れる」だの、水を向ければ、「餅巾着大概、マおでん談を語ってくれるもの。けれど悲しいかな、最も慣れ親しんでいる味は、コンビニのそれだったりして。そろそろそんなおでん道も卒業して、正統派居酒屋の「サツッ・おでん」をこころみにするってのはどうですか? 「ウチは1年中おでんあるしなあ」という大将の前で盛大に湯気をたてるのは、半日以上かけてじっくり煮込んだネタたち。もちろん「大根、味が染みてへん」と、おでんを恋愛的にキープしたボトルをちびりちびり、「おでん適当に選って〜や」的な枯れた会話、ここらでいっぺんしてみたい。



●居酒屋 上茶谷  
いざかや かみちやに  
☎075-212-9718  
◎11:30~14:00  
17:30~23:00 / 日休(土のみ昼休)



冬の夜に恋しくなるのは、  
湯気の向こうの王道おでん



時はバブル期、ビルの3Fにあるそのパーカウナターに座るために、外の螺旋階段には1Fまで客が並んだという。店の名は「malibu」; そう、このバリの前身。その後、店はいくつもの変遷を経て、この秋またまた新体制へとシフトした。「今回は見た目カッコリ系でいきますよ。制服とか、オーセンティック風に」とエンブレムの入ったユニフォームを掲げるのは、新オーナーの澤村氏、かつて木屋町の猛獣バーテンたちを束ねていたオトコ(自称)。黒シャツ着用、鋭い風貌でそんなこと言いつつ、出てきたつまみは「コレ? おかんの手づくり。内容? その日のスーパーの特売品らしい」。そのうえノーチャージって、それでオーセンティック風はないでしょ、澤村サン。



●malibu マリブ  
■京都市中京区木屋町通四條上ル TABACビル3F  
☎075-212-9072  
◎19:00~翌5:00 / 不定休

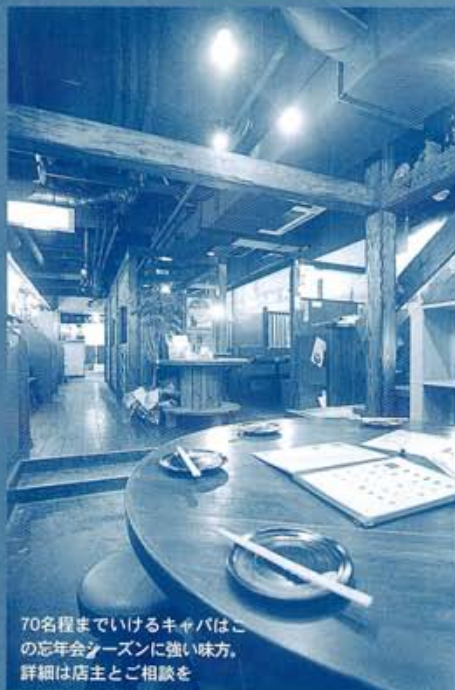


「大丈夫、こわくないよ〜」  
言葉信じて、3Fまであがれ



CF!スタッフ  
おすすめ  
妙に気になるこのお店

居酒屋じゃんけん 四条寺町店  
いざかやじゃんけん しじょうてらまちてん



70名程までいけるキャバはこの  
の忘年会シーズンに強い味方。  
詳細は店主とご相談を

居酒屋定番のアジア系まで  
熱烈居酒屋で今宵も夏

一見、ドンズバな王道居酒屋ながら、「韓国ちゃんじゃ」や「フォー」などアジアを食遊できる多彩なメニューがきっちりスタンバイ。ドリンクもカクテル〜焼酎まで幅広くカバー。売切れ必至の自家製おでん、もちろんシメの王道ラーメンも忘れずに。店名の由来の醬(美味しいもの)軒(軒先を使った店)の通り、屋台風の店内で美味しいもん飲んで食べて笑って…。忘れかけていた懐かしい古き良き日本の食卓がここにある。



阪急河原町駅を降りればすぐの好アクセスも嬉しい

■京都市中京区寺町四條上ル  
中之町559 菊水ビルB1F  
☎075・253・0280  
●17:00~24:00  
(フードL.O.23:00、  
ドリンクL.O.23:30)  
無休  
【平均予算】2500円



INFORMATION

初めて能楽堂を飛び出した齣、  
聖夜に花開くTOPPA!の舞台

悪く言えば、爺ちゃん婆ちゃんの娘達だと思っただけ狂言の世界。それが千三郎さんをはじめ、近年メディアに登場する姿を見れば、さほど遠い世界の人たちではないんだ、なんて感じた人も多いはず。1999年、茂山千三郎さんを筆頭に6人で結成された「心・技・体、教育的古典狂言推進準備研修会」の会、それが「TOPPA!」世代を越えた観客を惹きつけたのは周知の事実だろう。なんと来年6月、その活動にひとまず終止符を打つとのこと。今回はそのファイナルの前に、「TSUBOMI」と題した公演を行う。先達が作り上げてきた新作狂言、そして代々の狂言師が目標としてきた古典の最高峰「武悪」(「これら」の作品に果敢に挑戦し、花を咲かせようと思っただけ)を、能楽堂を飛び立った種は、12月25日に齣となり、笑いの芸術に花を咲かせるだろう。



左から千三郎さん、正邦さん、茂さん、重則さん、宗彦さん、逸平さんで構成される「TOPPA!」



●TOPPA! 特別講演  
TSUBOMI Kyogen  
ツボミ キョウゲン

場所：京都芸術劇場 春秋座  
京都市左京区北白川瓜生山2-26 京都造形芸術大学構内  
☎075-791-8240

日時：12月25日(土) 17:00開演  
料金：A席4000円 B席/学生2000円  
問い合わせ先：茂山狂言会事務局  
京都市上京区中筋通石薬師上ル大猪熊町346  
☎075-221-8371

総上演時間は3時間。これまで古典に選んできた「TOPPA!」が初めて「笑いや」「妙言への物語」の新作に取り組む。そして古典の最高峰「武悪」という狂言には珍しい大作にも挑む

INFORMATION

学ラン姿に男のダンス、そして+α  
舞台の中心でクリスマス上等を叫ぶ

アートコンプレックス  
1928での公演も今年で6回目。23日・25日・26日は「2005年アーメン」の公演。24日のみ「イヴの総て」と題された原プログラムの公演となる



コンテンポラリーダンスの風雲児、いや、型にハマらないパフォーマンスでその信望者も多い「コンドルズ」。舞台芸術と疎遠な生活を送る人たちにとって、一言で「有名だから」といわれなくても、イマイチ親近感はない、いや、かもしない、いや、コンドルズ主宰・近藤良平は氣志團の「氣志團」(GIGI)を振付したと言えはどうか? さらにNHK教育の「トップランナー」に出演、メンバーは「じゃがりこのCM」にキリンのかぶり物で出演していた。なんかグツと身近になった気がしませんか? 舞台衣装は「学ラン」。この男だらけのダンスカンパニーが12月23日、26日まで、アートコンプレックス1928の舞台上に舞う。キャッチコピーは「クリスマス上等! イヴにGIGI(キグ)」。今回ばかりは「クリスマス上等!」を泣き叫ぶ男2人で試してみるのも面白い? かもしれない。



photo: HARU

●アートコンプレックス1928 五周年記念  
コンドルズ「2005年アーメン」

場所：ART COMPLEX 1928  
京都市中京区三条通御幸町東南角 1928ビル3F  
日時：12月23日(木) 19:30~、24日(金) 19:30~、25日(土) 15:00~19:30~、26日(日) 15:00~19:00~  
料金：前売3500円、当日4000円(学生は500円割引)、24日のみ2525円 ※当日券あり  
問い合わせ先：☎075-254-6520  
<http://www.condors-jp.com>  
<http://www.pan-kyoto.com/ac1928/>